

司法試験委員会会議（第180回）議事要旨

（司法試験委員会庶務担当）

1 日時

令和5年10月25日（水）17:30～18:30

2 場所

法務省司法試験考査委員室

3 出席者

- 司法試験委員会
（委員長）佐伯仁志
（委員）太田秀哉、沖野眞已、佐久間佳枝、高橋美保、富所浩介、三角比呂（敬称略）
- 司法試験考査委員候補者選定等部会委員 河本雅也
- 司法試験委員会庶務担当（法務省大臣官房人事課）
佐藤剛人事課長、三谷真貴子試験管理官、山内真理子人事課付

4 議題

- (1) 司法試験考査委員候補者選定等部会における協議について（報告・協議）
- (2) 令和6年司法試験考査委員及び司法試験予備試験考査委員の推薦について（協議）
- (3) 司法試験考査委員候補者選定等部会委員の選任について（協議）
- (4) その他（報告・協議）
- (5) 次回開催日程等について（説明）

5 資料

- 資料1 令和6年司法試験考査委員推薦候補者名簿（案）
- 資料2 平成31年以降の司法試験考査委員の体制についての検討結果
- 資料3 令和6年司法試験考査委員及び司法試験予備試験考査委員推薦候補者名簿
- 資料4 司法試験考査委員候補者選定等部会委員名簿（案）
- 資料5 令和5年10月11日付け埼玉弁護士会会長名の「令和5年司法試験に関し厳正な合否判定を求める会長声明」
- 資料6 ロースクールと法曹の未来を創る会代表理事名の「司法試験の合格者決定についての要請」

6 議事等

- (1) 司法試験考査委員候補者選定等部会における協議について（報告・協議）
 - 司法試験考査委員候補者選定等部会の検討結果の報告概要
司法試験考査委員候補者選定等部会から、令和6年以降の司法試験考査委員体制について、同部会での検討の結果、資料2に示された方針を維持することとした上、問題作成を担当する令和6年司法試験考査委員候補者（法科大学院において現に指導している者）について、各候補者の適格性及び所属法科大学院における再発防止策の実施状況の調査を踏まえた選定結果として、資料1の55名を選定したことが報告された。

また、同部会から、協議においては、資料2の「4」のとおり、「出題内容漏えい事案が司法試験の公正性・公平性に対する信頼を根底から損なうものであり、同種事案の再発を決して許してはならないとの認識が薄れることのないよう、引き続き、司法試験委員会、法科大学院及びその教員である考査委員のそれぞれが各般の再発防止策を確実に履践するとともに、司法試験委員会において、これらの運用状況を注視し不断の検証を行うことを求めるものである。」との記載どおり、再発防止策が確実に履践されるなどしていることを確認したことが報告されるとともに、今後も司法試験委員会において各般の再発防止策の運用状況について配意されたい旨の意見が報告された。

さらに、同部会から司法試験委員会に対して令和5年司法試験考査委員候補者選定に関する報告を行った昨年10月19日以降、司法試験考査委員の不適切行為に関する通報窓口への通報に関し、不適切行為の疑いが認められるようなものはなかったことが併せて報告された。

○ 当委員会における協議の結果

協議の結果、資料2の方針を基に、令和6年司法試験考査委員の推薦を行うこととされ、あわせて、司法試験委員会における漏えい事案の再発防止策の一環として、任命後に、司法試験考査委員に対し再発防止のために注意を喚起する措置を引き続き講じるべきであるとの意見で一致した。

(2) 令和6年司法試験考査委員及び司法試験予備試験考査委員の推薦について（協議）

- 令和6年司法試験考査委員及び司法試験予備試験考査委員として、資料3記載の者を法務大臣に推薦することが決定された。

(3) 司法試験考査委員候補者選定等部会委員の選任について（協議）

- 司法試験考査委員候補者選定等部会委員として、資料4記載の者を選任することが決定された。

(4) その他（報告・協議）

- 事務局から、埼玉弁護士会及び「ロースクールと法曹の未来を創る会」から司法試験委員会宛てに提出された資料5及び資料6について報告された。
- 出題に係る法令について、事務局から、司法試験考査委員及び司法試験予備試験考査委員のヒアリングを実施した結果につき報告がなされ、これを踏まえて協議を行った。

(5) 次回開催日程等について（説明）

- 次回の司法試験委員会は、令和5年11月7日（火）に開催することが確認された。

（以上）